

ファイザー株式会社

代表取締役社長 五十嵐 啓朗 様

2026 年 10 月 3 日

NPO 法人多汗症サポートグループ

理事長 黒澤 希

プロ・バンサイン錠 15mg の安定供給再開に関する要望書

拝啓

貴社におかれましては、医療用医薬品の安定供給と適正使用のため、日々ご尽力されていることに敬意を表します。

さて、貴社より発出された「プロ・バンサイン錠 15mg の出荷停止に関するお詫び」において、海外の委託製造所で製造された原薬への異物混入を受け、調査および再発防止策のため出荷停止となり、現時点で再開時期は未定とされています。

私ども NPO 法人多汗症サポートグループは、多汗症患者とその家族を支援する患者団体です。

プロ・バンサイン錠 15mg は、多汗症患者にとって重要な治療選択肢の一つです。特に、他の治療では十分な効果が得られない患者や、本剤によって症状をコントロールしている患者にとって、本剤の供給停止は治療の継続そのものに関わる問題です。

今回、貴社は医療関係者に対し、納入が困難な場合や在庫消尽後には「代替品でのご処方または代替治療」を検討するよう案内されています。

しかし、多汗症に対してプロ・バンサイン錠 15mg に代わる保険適用の内服薬は、現状、他に確保されていません。

そのため、「代替品」や「代替治療」の検討だけでは、これまで本剤で治療を継続してきた患者が同等の治療を受けられるとは限りません。特に、発症部位によっては保険適用の代替手段が存在しない状況です。

自由診療や海外製品の個人輸入等は、費用、安全性、品質、医療上の管理等の面から、保険診療における現実的な代替手段とはいえません。供給停止が長期化すれば、患者が治療を断念したり、個人輸入等に頼らざるを得なくなることも懸念されます。

以上を踏まえ、患者会として以下を強く要望いたします。

要望事項

1. 安全性を確保した上で、プロ・バンサイン錠 15mg の一日も早い供給再開をお願いいたします。

異物混入に関する調査および再発防止策を確実に実施していただくことを前提として、製造・供給体制の再構築を可能な限り迅速に進めていただくようお願いいたします。

2. 供給再開までの間、患者が治療を継続できるよう、最大限の供給確保策をご検討ください。

患者への影響を踏まえ、可能な範囲での在庫確保、供給体制の調整など、現在本剤による治療を受けている患者が治療を継続できるよう、患者への供給を最大限確保するためのご対応をお願いいたします。

3. 出荷再開の見通しについて、可能な限り具体的かつ継続的な情報提供をお願いいたします。

現在、出荷再開時期は「未定」とされています。調査・再発防止策の進捗、製造再開および供給再開の見通しについて、可能な範囲で具体的な情報をご提供ください。

今回の出荷停止が安全性確保のために必要な措置であることは、私どもも理解しております。

その上で、多汗症患者にとって本剤は、単に複数ある薬剤の一つではなく、保険診療の中で利用できる重要な治療選択肢です。

貴社におかれましては、患者が安心して適切な治療を継続できるよう、一日も早い供給再開に向けて最大限のご対応をお願い申し上げます。

なお、本要望に対する貴社のお考えや今後の対応方針につきまして、可能な範囲でご回答を賜れますと幸いです。

敬具